

## 君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	転移性肺腫瘍に対する肺切除症例データベース作成のための多施設共同コホート研究（倫理委員会承認番号：478）
当院の研究責任者 （所属）	飯田 智彦（医務局呼吸器外科）
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	帝京大学医学部外科学講座 主任教授 川村雅文
本研究の目的	肺は腫瘍の転移を起こしやすい臓器の一つであり、転移性肺腫瘍に対して手術を行うのが良いか、といった詳細な点までは明らかになっていないのが現状である。そのため、多施設で本研究に取り組み、これからの標準治療の確立のための基礎データを構築することで、より良い治療方法を検討できる。
調査データの 該当期間	倫理委員会承認後～2040年12月31日まで
研究の方法 （対象となる方）	<p><u>選択基準</u></p> <p>転移性肺腫瘍に対して肺切除術を施行した症例</p> <p>当院においては、2008年以降に転移性肺腫瘍に対して肺切除術を施行した症例</p> <p><u>除外基準</u></p> <p>肺癌の肺転移は登録しない</p> <p>生検目的の手術は登録しない</p>
研究の方法 （使用する情報）	調査項目は、性別、生年月日、原発臓器、組織型、病期、原発臓器に対する治療内容（手術年月日、術式、根治度、手術以外の治療開始日、治療内容）、肺転移術前の再発・転移の有無および治療内容、肺転移の発見日、手術以外の治療開始日、治療内容）、肺転移術前の再

	<p>発・転移の有無および治療内容、肺転移の発見日、発見動機、個数、腫瘍マーカー値、肺転移に対する治療内容、最終生存年月日、転帰、初回肺術後再発の有無、死因、の各項目に関して記載する。</p>
<p>資料・情報の他機関への提供</p>	<p>匿名化後の情報が帝京大学医学部外科学講座研究事務局に提供される。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>診療情報については個人が特定できる情報を削除して個人が特定できないようにして管理する。論文発表後 10 年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、紙媒体の診療情報についてはシュレッダーにて廃棄、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除する。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に必要な経費は、各施設が毎年納める転移性肺腫瘍研究会費より支払われる。本研究に関連する企業や団体からの資金援助は受けておらず、利益関係もない。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>研究責任者 帝京大学医学部外科学講座 主任教授 川村雅文 住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211（代表）[内線 33618]</p> <p>研究分担者 君津中央病院呼吸器外科科長 飯田智彦 住所：千葉県木更津市桜井 1010 TEL：0438-36-1071</p>
<p>備考</p>	